プロラクチン(PRL)	1002000
	担当部署
PRL	生化

検査オーダー

患者同意に関する要求事項		特記事項なし
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→腫瘍マーカー・内分泌→
	2	
	3	
	4	
	5	
検査に影響する臨床情報		検体中にマクロプロラクチンが含まれていると、測定値に正の誤差を与える影響がある。 マクロプロラクチンは、プロラクチンとヒトイムノグロブリン G の複合体と考えられているが、プロラクチンの凝集体も含まれている可能性がある。
検査受付時間		8：15～16：00

検体採取・搬送・保存

患者の事前準備事項	特記事項なし
検体採取の特別なタイミング	負荷試験時や日内変動採血指示などの指示がある場合、指示通り

	検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-

検体搬送条件	室温
検体受入不可基準	1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体
保管検体の保存期間	冷蔵・2 週間(追加検査については、検査室に要問合せ)

検査結果・報告

検査室の所在地	病院棟 3 階　中央検査部
測定時間	当日中～翌日
生物学的基準範囲	男性(102 例) 3.0 ～ 17.3 ng/mL 女性(25 例) 1.6 ～ 21.9 ng/mL AIA-パック CL　PRL 添付文書
臨床判断値	設定なし

基準値				単位	ng/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
設定なし	設定なし	3	17.3	1.6	21.9

パニック値		
	高値	設定なし
	低値	設定なし

生理的変動要因	特記事項なし
臨床的意義	プロラクチンは脳下垂体前雌から分泌されるアミノ酸 198 個からなる蛋白ホルモンで、視床下部由来のプロラクチン分泌促進因子(PRF) と分泌抑制因子(PIF)によって調節きれている。 PIF による抑制の方が優位であるが、主要な PIF はドーパミンである。臨床的に的に PRL 値が問題となるのは、高プロラクチン血症で、男女比 1:8 と女性に多い。 原因としてはプロラクチン産生腫瘍癌であるプロラクチノーマがもっとも多いといわれている。 三菱化学メディエンス　検査項目解説　改訂第 4 版 225